



「先生、質問が  
あります」

平成15年6月1日、藤原内科は開業5周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方の支援のおかげと、感謝の気持ちで一杯です。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、皆さんもすでにご存じの通り、平成14年10月から医療費の老人1割負担（高額所得高齢者は2割）、平成15年4月から社会保険本人3割負担が実施されました。これからは医療の内容（投薬、検査など）によつて、その日、その日の窓口での支払額が異なることとなります。しかも、患者さんの窓口での負担は増えても、保険者からの支払いはその分を差し引かれるため、医療機関の収入は全く増えません。

藤原内科では、患者さんの負担を少しでも軽減することを考え、これまで長期投薬を積極的に採用するなど、医療経営を積極的に努力してきましたが、それに加え、今まで先発品に統一していた内服薬の一部に、ジェネリック（後発品）を導入すること、更には皆さんのお考えによつては、院外処方への導入も検討し

てきたいと思っております。(シエネリックについては院内新聞「naides」第8号に詳しく解説しております。ぜひお読み下さい。お持ちでない方は受付にお申し出下さい。)

厚生労働省は薬剤費削減のため、シエネリックの採用を勧めはいますが、第8号にも書いたとおり、シエネリックの導入には、よい面、悪い面があり、慎重な判断が必要です。藤原内科ではあくまで、藤原内科を受診される方の意向を尊重し、方針を決めたいと考えています。現在定期的な通院をなさっている患者様には、シエネリック採用の可否についてアンケートをお願いいたしております。受付でアンケートをお渡ししておりますので、宜しく御協力の程をお願い申し上げます。アンケートの結果につきましては、とないです第14号で詳しく御報告させていただきます。

なお現在定期的な通院はされていない方も、将来かかりつけ医として藤原内科を考えておられる方で、この機会に是非意見を述べたいと考えられている方がいらっしゃいましたら、「遠慮なく受付までお申し出下さい。」



「先生、質問が  
あります」

平日は忙しくて時間が取れないサラリーマンや、自営業の方にお勧め。ご希望の日曜日に院長がご自宅へ伺い、京都市個別検診同等の検査（血液検査、尿検査、心電図）を実施します。ご本人は朝朝飯を食へすに待っていて頂くだけです。(ハシヤマ姿でも大丈夫ですよ)。ご予約は受付までお申し出下さい。(院長の都合で実施できない日曜日もあります。)



訪問診療のご案内

藤原内科では往診だけでなく、通院が困難な方のための訪問診療を行っています。これは私が2週間に1回、定期的に患者様へ伺い診療を行うもので、病状の急変に対しても24時間体制で対応します。但し、あまり多数の患者様の要望には応じることができません。現在、2、3名までならば対応が可能ですので、通院が大変でお困りのケースがありましたら、是非ご相談下さい。

# naides

医療法人祥正会  
藤原内科  
院内新聞  
どないです

第13号  
2003/7

## 日本の医療は本当に ダメなのか？(その2)

平成15年4月、社会保険本人の負担割合が3割に引き上げられ2ヶ月が経ちました。本来受診した方がよい方が、どの程度受診を控えておられるかはわからないのですが、入院施設を持つ先生方のお話では、入院が必要な状態の方に入院を勧めても、なかなか同意が得られないというケースが増えているようです。幸い藤原内科では、継続的な治療が必要な方が、負担増のために治療を中断するというケースは見られませんが、小泉内閣は医療費を抑制するという大義名分だけで、いつでもどこでも安心して医療を受けることができるという、日本の優れ

た医療制度を根幹から崩そうとしています。今盛んに論じられている、医療界への企業参入論は「医療に企業を参入させることにより競争原理が生まれ、医療の質やサービスが改善する」というものですが、これは現在の日本の医療が「米国よりも」質が悪く、サービスも劣っている」という誤った判断に基づいています。前号では医療費の格差についてお話しし、「高い医療費を払えば、よりよいサービスを受けられるのは当たり前。日本は安い医療費で、なんととかサービスを良くしようと、看護師、医師が努力している。」ということをお分かり頂けたと思います。では日本の医療の質はどうでしょうか？

「それは大学病院の話だろう。開業医の医療レベルはどうなんだ？開業医は勉強もせずベンツに乗り回してゴルフに明け暮れているのではなにか？」という声もあるかも知れませんが、確かにそのようない一面は過去にはあったかも知れませんが、しかしこれからは、開業医も選ばれる時代です。私も機会ある毎に学会や研究会に参加するようにし、最新の医療から遅れないようにしていますが、最近になって各学会が認定する専門医の標準が次々と認められ、私も内科専門医という資格を広告などに標榜することが可能

となりまして、今までの医師の価値は、博士号を持っているかいないかだけで判断されることも多かったのですが、博士号は「取りっぱなし」であるのに対し、専門医は「更新制」です。更新制であることは、専門医の資格がよい医師である証明だとは言いませんが、少なくとも医療レベルを維持するために努力している医師であるということと言えます。さらに第5号の中でお話ししたように、地域医療ネットワークの中で医療が行われる時代になれば、自分の医療レベルが他の医師に評価される時代がやってきます。その時代にはより客観的、しかも正当な医師の評価がなされるようになっていくはずですが、そうした新しい時代の幕開けは、実は、患者である皆様、自分のかかりつけ医を「選ぶ」ことから始まると言っても過言ではありません。

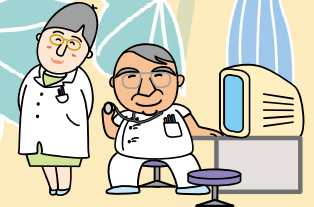
「それは大学病院の話だろう。開業医の医療レベルはどうなんだ？開業医は勉強もせずベンツに乗り回してゴルフに明け暮れているのではなにか？」という声もあるかも知れませんが、確かにそのようない一面は過去にはあったかも知れませんが、しかしこれからは、開業医も選ばれる時代です。私も機会ある毎に学会や研究会に参加するようにし、最新の医療から遅れないようにしていますが、最近になって各学会が認定する専門医の標準が次々と認められ、私も内科専門医という資格を広告などに標榜することが可能

となりまして、今までの医師の価値は、博士号を持っているかいないかだけで判断されることも多かったのですが、博士号は「取りっぱなし」であるのに対し、専門医は「更新制」です。更新制であることは、専門医の資格がよい医師である証明だとは言いませんが、少なくとも医療レベルを維持するために努力している医師であるということと言えます。さらに第5号の中でお話ししたように、地域医療ネットワークの中で医療が行われる時代になれば、自分の医療レベルが他の医師に評価される時代がやってきます。その時代にはより客観的、しかも正当な医師の評価がなされるようになっていくはずですが、そうした新しい時代の幕開けは、実は、患者である皆様、自分のかかりつけ医を「選ぶ」ことから始まると言っても過言ではありません。

(表1)

	日本	カナダ	アメリカ合衆国	ドイツ	ノルウェー	イギリス
周産期死亡率	4.2	6.7	7.2	6.5	6.1	6.8
早期新生児死亡率	1.4	3.2	3.8	2.2	2.3	3

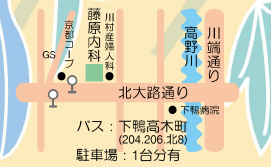
1997年 (単位: 出生千対)



## 医療法人祥正会 藤原内科

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前診 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後診 5:00~7:00	○	○	○	○	○	○

TEL 075(781)0976 FAX 075(706)3181  
〒606-0864 京都市左京区下鴨高木町39の5  
e-mail in1021@poh.osaka-med.ac.jp  
URL http://web.kyoto-net.or.jp/people/mf\_0618





このコーナーは、皆さまからよくお聞きする質問を取り上げて解説する「コーナー」です。

### 先日、朝起きたときに

突然めまいがして、  
脳梗塞の前兆ではないかととても不安になりました。



（これは第2回の健康教室）  
＼様から頂いた質問です。（）



めまいの原因とその特徴  
「いつかお話してまいよう。」  
耳鼻科的なめまい

耳の奥にある、内耳には平衡感覚を感知する装置（前庭）、聴覚のセリサー（蝸牛）があり、平衡感覚のセリサーは、さらに重力を感知する耳石器で、回転を感じする半規管に分



今回は、ちよつと遅いのですが、吉田中阿達町にある柴田クリニックをお訪ねしました。柴田修宏先生は、平成13年4月の開業で、まだ2年経ったばかりなのに、患者さんの間でも非常に評判の良い先生です。

藤原 今日はお忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。まず「ライオン」なごをお聞きしてまいようでしょうか？

柴田 家族は妻、薫と今年1月に生まれた長男、和甫（かずほ）の3人です。趣味は、ゴルフ、最近はおまじませんが、スキューバダイビングもしていました。

かれます。耳石器では、有毛細胞の上に耳石が乗っており、これが体動で動く、その情報が脳へ送られます。半規管ではリンパ液が詰まっており、身体が回転すると中のリンパ液にも流れが生じて、有毛細胞がリンパ液の流れる方向を感じします。

めまいの原因として、上記以外にも、更年期障害、ストレスからくる心身症、うつ状態の他、タバコの吸いすぎ、寝不足、風邪の時の高熱時などがあります。

柴田修宏先生  
柴田クリニック  
耳鼻咽喉科 アレルギー科  
京都市左京区吉田中阿達町28の3  
TEL 751-6600  
http://www1.newweb.ne.jp/wb/shiba-ent/

説明することを心がけています。特に耳の中などは見たことのない方が殆どです。まず自分の耳の中を画面に写し、それから患者様の耳の中を見ていただく、自分の悪いところがよくわかっていただけるようです。

藤原 柴田クリニックのホームページは大変センスがよくて、いつも感じているのですが、ご自分で作っておられるのでしょうか？  
柴田 実は家内が以前、アナウンサーをしていた関係で、友人に放送局のホームページを担当している専門の方がいらしたんですよ。私がメールで記事の内容や、写真を送り、「こんな風にして欲しい」と注文をつけておくと、送った翌日には、更新されているといった具合です。特に若い方の中にはホームページを見て来られた方が増えています。

みは、精神的ショックに伴う脳貧血（主に副交感神経反射に伴う徐脈や低血圧により、一次的に脳血流の低下が起こること）、あるいは起立性低血圧によるものが殆どです。入浴中、湯船から急に立ち上がった時、フラットすることがあります。若くは頃は血管も柔らかく、このような血圧の変動が起きてはほぼやく血圧は元に戻りますが、高齢者の場合は、血圧の下がり幅が大きくなるため、椅子から立ち上がった時、めまいが起きることがあります。ふだんから、ゆっくりと身体を起す様にするのが大事です。何度も繰り返す場合は精査が必要になることもあります。（例：糖尿病性自律神経障害に伴う起立性低血圧など）  
首を動かす方向に動かしたり、左手を動かしたときなど、ある動作に伴って起こるめまいの場合は、椎骨動脈など、骨の間の狭いところを通っている血管に狭窄が生じていることがあります。

### 脳血管障害に伴うめまい

脳（小脳）梗塞などに伴うめまいは、意識障害、構音障害、呼吸運動異常、瞳孔異常、手足の麻痺やしび

院長藤原正隆の理想の体型はケイン・コスギ、それに向けて日々努力中のはずなのですが。

おられますね。  
柴田 大学の恩師が睡眠時無呼吸の研究をされていたので私も興味を持ちました。最近、新幹線の運転士が居眠りをした事件がありました。その原因がこの病気であったと言ったことで、皆様の関心も高くなっています。

藤原 どんな方が気をつけたいのでしょうか？  
柴田 たいいてい、家族の方が気づいて、受診を勧められたケースが多いのですが、いびきをかく方の中でもいびきの大きい人、特に途中でとぎれるようないびきの方とか、昼間いつも眠気を訴える方、また肥満傾向で首の短い方、などは要注意です。もし、受診される場合は、ご本人のいびきのことをよく知っておられる方が一緒に来ていただくのがありがたいですね。

藤原 最後になりましたが、患者さんへのメッセージを一言。  
柴田 自分は何をして欲しいか、をはっきり伝えていただくのが助かります。例えば耳が痛い場合、「痛みさえ取ればいい」という方もいらつしゃいますし、「痛みの原因を調べて欲しい」という方もおられるわけですね。診察票に設備をもうけているので、利用していただければと思います。

### 院長、ダイエットに挑戦④ 目指せ！ケイン・コスギ

	ケインコスギ	藤原正隆	←	2003年7月	2002年10月	2001年7月
身長(cm)	181	165.3	165.2	164.5		
体重(kg)	77	72.5	71.6	73.4		
ウエスト(cm)	73	88	91	96		
体脂肪率(%)	6.9	30.5	30.5	32		
総コレステロール	—	268	244	267		
尿酸	—	8.8	7.9	8.3		

感想 今日、柴田先生の奥様（とても美人！）に大変お世話になりました。奥様は柴田先生のご結婚になるまで、医療界には縁がなかったとのことですが、むしろそれを逆に生かして「今の説明は少しかかりにくくはないかしら？」と、患者様の立場で柴田先生にアドバイスをなさっているようです。柴田先生も物静かですがハンサムな好男子ですが、見事に息の合ったところを見せていただきました。しっかりと患者様への説明、奥様の細やかな気遣いは、さすがだなと感心させられました。10月には藤原内科の健康教室に来ていただく予定です。お楽しみに。